

広報 おぎかわ

2024. 7. 15 第210号
 発行者 荻川コミ協
 発行人 窪田吉衛
 電話 (24) 5776

荻川の人口	世帯数	7,231戸
	人口	18,093人 (前年同日比53人)
	男性	8,793人
	女性	9,300人
		(2024年5月末日現在)

- 荻川を1つの隣組に
- 荻川総ボランティア
- 寝たきりゼロの健康のまちづくり

見守り活動の推進

荻川地区社協事業

6月1日、令和6年度荻川地区社協事業について自治会長・町内会長の皆様に説明し、推進方法について協議する会議を開催しました。

- 会議では、次の事業について協議しました。
- ①見守り活動「おぎかわあったかネット」
 - ②緊急情報キット
 - ③お茶の間「荻川やすらぎの間」
 - ④我が家の避難所(家庭版)
 - ⑤荻川地域福祉推進連絡会議の開催
 - ⑥困った時の相談一覧の作成
 - ⑦認知症講演会の開催
- 会議では、見守り活動「おぎかわあったかネット」の効果的な推進方法などについて貴重な意見をいただきました。



大人(女性)の料理教室を開催しました

5月19日(日)、参加者15名の料理教室に参加しました。メニューは「野菜のチーズミネストローネ」「エビのチリソース」「信田巻き」「ズッキーニの肉巻き」の4品を作りました。旬なタケノコ、ズッキーニ、ふき等がおいしく、彩りも綺麗に仕上がりました。今度は、是非頂いたレシピを頼りに家族に振る舞いたいと思います。

(参加者K)



R403号線

フラワーロード種まき

5月27日(月)フラワーロード実行委員会の会員六団体による恒例の種まきを実施しました。今回はひまわりの種でした。次回6月26日(水)はコスモスの予定です。



生涯学習講座について

1964「歓喜・感嘆・奮励」の366日というタイトルで、第2回目講義を開始しました。

昭和39年は新潟にとっても、日本にとっても大きな出来事がいくつもあつた年でした。昭和39年6月16日の新潟地震です。午後1時1分40秒、地震の規模はM7.5と非常に大きなものでした。津波、液状化現象、浸水、火災と被害は拡大しました。特に火災では6月16日に発生したものが、ようやく7月1日に鎮火しました。

東海道新幹線と東京オリンピックです。需要の大きい東海道本線の高速化を図り、輸送力を強化することができました。

10月10日東京オリンピックでは、男子体操・柔道・レスリング・マラソンなどで日本選手活躍が東洋の魔女と呼ばれて一斉を風靡しました。



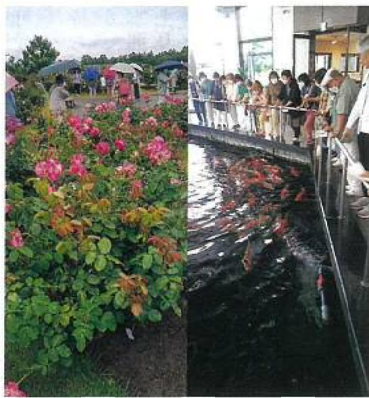
女性部社会見学について

6月18日(火)に女性部社会見学に行ってきました。39名で長岡・小千谷方面に国営越後長岡丘陵公園、錦鯉の里、おちや震災ミュージアムそなえ館、道の駅ながおか花火館を巡りました。

国営越後長岡丘陵公園では、早咲きが終わっていて遅咲きの花となっていました。錦鯉の里では、大きな口を開けて待っている鯉を間近に見て、迫力満点です。

おちや震災ミュージアムそなえ館では、3Dカメラを掛けて疑似体験したようで、迫力満点でした。道の駅ながおか花火館では、最後の買物です。思い残すことが無いような爆買いでした。

参加して頂いた皆さんお疲れ様です。



コミセン構内花壇花苗植替え・緑のカーテン作成実施

6月9日(日)環境整備部15名による、コミセン構内花壇花苗の植替え、緑のカーテン作成作業が行われました。

昨春秋に植えた花がまだ少し残っていました。夏に向けて新しい花とゴーヤの植付けを行いました。

これからは別の花が来館者の方々の目を楽しませてくれると思います。

合わせて構内にあるツツジの剪定も行いました。

参加された皆さんお疲れ様でした。

(環境整備部)



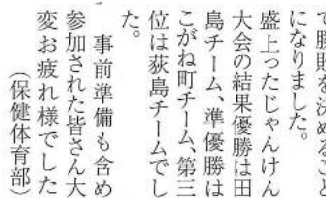
第78回荻川地区春季バレーボール大会

5月19日(日)荻川コミセン体育館を会場にて第78回荻川地区春季バレーボール大会が開催されました。
今回は8チームの参加でA・B・2ブロックに分けてリーグ戦で試合を行いました。
昨年の秋季大会に続き大勢の参加者で大変盛り上がり、ちびっ子応援団のかわいい声援も響いて楽しい大会となりました。
成績は、Aブロック優勝カワシマ☆座談会、準優勝、荻島チーム、Bブロック優勝、荻川チーム、準優勝、みそら野チームでした。
参加された皆さん大変お疲れ様でした。
(保健体育部)



第32回荻川地区ソフトボール大会

6月2日(日)市之瀬運動広場を会場にて第32回荻川地区ソフトボール大会が開催されました。
今回は5チームの参加で各チームとも2試合づつ行う予定でしたがグラウンド整備終了後本降りの雨となり、急遽じゃんけん勝ち負けを決めることになりました。
盛上ったじゃんけん大会の結果優勝は田島チーム、準優勝はこがね町チーム、第三位は荻島チームでした。
事前準備も含め参加された皆さん大変お疲れ様でした。
(保健体育部)



空手道 新空会 小学生県大会 優勝

第四十回新潟県少年少女空手道選手権大会が令和六年五月十二日、上越市の謙信公武道館を会場で開催されました。
強豪達が勢ぞろいし、厳しい試合が繰り広げられたなか、小学二年男子組手、小学三年女子組手、小学六年男子組手の三名が八月八日から東京で行われる第二十四回全日本少年少女空手道選手権大会の全国大会出場が決まりました。そして、十月二十日に長野県で行われる北信越大会にも五名の選手が出場を決めました。
また、第三十二回全国中学生空手道選手権大会新潟県予選会が令和六年六月九日、三条市体育文化会館で開催されました。結果は、次の通りです。

小学男子組手	優勝 武田 沙	中学男子個人組手	4位 渡藤 獅琉
小学二年女子組手	準優勝 齊藤 陽葵	5位 齊藤 蒼翔	
小学四年女子組手	3位 田浦 咲	中学女子個人組手	4位 川崎 紅葉
小学四年男子組手	3位 吉岡 希流	5位 湯田優珠奈	
小学六年男子組手	優勝 湯田誠太郎	中学男子団体組手	新津第一中学校 3位
小学三年女子形	5位 齊藤 陽葵	齊藤 蒼翔	
		吉岡 莉輝	

新空会では、随時会員を募集しています。五歳から大人まで、親子でも楽しく空手道を学べます。詳しくは、事務局までお問い合わせください。



秋葉区老連主催「ゴルフ大会」に参戦

6月5日(水)新津東部運動広場において秋葉区老連主催の「第二回ゴルフ大会」が九クラブ約50名の参加を得て開催されました。
荻川地区からは、加納百合子副会長を先頭に荻島、中野、車場、結福島、こがね町の5クラブ24名が参戦しました。
競技は各組六名で八組に分かれ8コースを順番に回る個人戦で行われました。
会場の広場には所々に雑草が残っており、打った球が曲がりたり、急に止まるため、思うようにゴルフ出来ません。
また、ゴール近くでもゴール脚部に当たり跳ね返されたり、何も当たらずに通る抜けたりと小技も中々難しいです。
しかし、初心者の方も慣れないながらも和気あいあいと楽しくプレーされていました。
成績上位の男女4名の方は、新潟市老連主催のグランドゴルフ大会に出場される予定です。
また二人の方が見事に「ホールインワン」を達成され表彰されました。



某スナックの二階入り口に「ツバメの雛(ヒナ)」

荻川にある「某スナック」の階段の天井には燕の巣があり、毎年二組のツバメのつがいが戻ってくる。
オーナーの本間さんによると、どちらのつがいもそれぞれ毎年同じ時期に必ず来るそう。ツバメの雛の正確さに驚いた。
今年も二組目のつがいの卵が孵化して雛が順調に育っていた5月のある日、カラスに襲われ全滅してしまった。実は店のすぐ前にある木にカラスが巣を作っていた。カラスは雛が成長するのを見ながら襲撃する頃合いをずっと待っていたらしい。数年前にも同じ事が起こったという。これが自然の連鎖なのだろうか何とも悔しく、哀れに思ってしまう。



まだあどけない可愛い雛鳥、そして親鳥はどんな気持ちだったのだろうか。このすぐ後に本間さんは階段の上り口に吊るすカラス対策を増やした。今は二組目の雛が孵化し健やかに育っている。巣立つ日までこのまま安全に過ごせることをただ祈るばかりだ。
松田恭子



(MK)

学年	日時	教育活動	内容	講師
1	11/1(金) 13:10~	人権講話	拉致問題について	池田正樹(横田めぐみさんと再会を誓う同級生の会代表)
2	12/13,17/10,1/15 の午後で調整中	生き方講話	進路の実現	頼岡リョ(漫画家・当校卒業生)他
3	7/1(金) 13:10~	生き方講話	夢をあきらめない	太田渉(元JAPANサッカーカレッジコーチ)
4	11/8,12/13,12/6 の午後で調整中	万代太鼓	演奏・実演体験	田村佑介(新編万代太鼓華龍 代表)
5	6/20(木) 13:10~	人権講話	人権講話	森下英矢(ナマラエンターテインメント企画)
6	11/6(水) 10:30~	主権者教育(社会科)	模擬市議会	市議会事務局
7	7/16~24 体育授業内	保健体育	体づくり(チャレンジゲーム)	渡辺耕司(県レクリエーション協会理事)

(TEL2210741)
本日より発行時点で実施済の企画もございますが、保護者・地域の皆さんの参加(下記1246)も歓迎いたします。
詳細の問い合わせは、新津第二中学校 教頭澤田までお願いします。

二中大より

ひとつ屋根の下で「地域とともに」

新津第二中学校 校長 貝塚敦
太平洋戦争が終わりを告げてからまだ一年半ほどの昭和二十二年、西暦一九四七年、新津第二中学校が産声をあげました。今年度で創立七十七年目を迎えます。人間で言えは「喜寿」です。その頃学校に在籍していた皆さんは、ご存命ならば90歳前後ということを考えると、当校の歴史の重みを痛感します。

時代の流れとともに、合併や廃校など、その学校の栄枯盛衰の歴史があつて当然ですが、この荻川の地で新津第二中学校が地域の学校として今も息づいていることに、「喜寿」の名如く、地域・学校関係の皆さんと共に喜びを分かち合いたいと考えております。さて、今年度、「創立七十七周年」夢プロジェクトと銘打ち、各種講演会を企画しております。

「自転車とヘルメット着用」考えましよう!

道路交通法の一部改正により、自転車利用時のヘルメット着用が努力義務化されてから1年がたちました。

改正前では、児童または幼児へのヘルメット着用に限定されていたのに対して、改正後は自転車に乗る全ての人に対してヘルメット着用が努力義務になったのがポイントになり、強制力や拘束力はなく、あくまでもその人の努力に委ねられています。

そこで、ちよつと皆さん、考えてみませんか?

他県警察の公表資料によると、ヘルメット着用の有無によって自転車事故での致死率に約4倍の差があるとされています。逆に考えるとヘルメットを装着するだけで、自転車事故による致死率は約4分の1に抑えられるということになります。

自転車乗車中の事故による死者の約6割を高齢者が占めているという調査結果や、ヘルメット着用率の全国平均が12.5%のところ、新潟県においては、全国最下位の2.4%であるとの調査結果もあります。

そのような結果を受けて新潟県では、県民に対してアンケート調査を行い、着用するには何が必要なのかという視点から、ヘルメットを着用しないかという答えに「どうすれば着用するか」を複数回答で聞いたところ、最も多かったのは、「法律で義務化されれば58.1%」。

次に、「ヘルメット購入の補助金があれば25.9%」。

そして「周囲が着用すれば22.5%」という結果が得られたそうです。

ヘルメット購入費用も必要ですが、家庭の新たな負担になることも事実ですが、家族の安全を守ることも重要です。学校の夏休みもまもなく始まりますが、「自転車に乗るにはヘルメットを着用しよう!」や、「みんながヘルメットを着用するには何が必要!」など、家族などで話し合い、大切なことと考えてみませんか?



横断歩道で歩行者が居たら止まろう

「信号機のない横断歩道を渡ろうとしている人が居るにも関わらず走行してしまつた。」なんて経験がある方もいるかもしれません。しかしこれは道路交通法第38条の違反であり、違反者には罰則も定められています。

一時停止しない運転手の理由は、「後続車がいなければ自分が通り過ぎた後に歩行者がわたれる」「歩行者がいても渡るかどうか分からない」「気づかなかつた」などといった理由が多いようです。運転をする方なら一度は同じような思いを持たれた事があるかもしれません。これらの理由は決して不正の理由にはなりません。

違反点数……2点
反則金……9千円(普通車)

歩行者は、道路を横断する時は周囲に道路横断の意志を示すとともに横断前の左右の確認はもちろん、横断中も車が近づいて来ないか確認しましょう。

車と歩行者の両者がマナーを守り、交通事故を無くす事はもちろんですが、そもそも信号機のない横断歩道を無くし、安全に道路を横断できる設備を整備するのも事故を無くす確実な方法かもしれません。

譲り合いの気持ちで安全に



中野親和会「初夏の五頭今板温泉の旅」

6月12日(水)中野親和会(老人クラブ)は、初夏の日帰り旅行を五頭温泉郷の今板温泉「湯本館」に21名の参加を得て実施されました。

午前10時に荻川駅をマイクロボスで出発し、旅館に到着後、ゆつくりと入浴、汗を流したあとは、深緑の竹林に囲まれた露天風呂を満喫しました。

昼食の懇親会には、会員による「マジックショー」もあり大いに盛り上がりました。

帰りの途中には、瓢湖の南側に、ある「あやめ園」を散策しました。

面積一・二ヘクタールの敷地に、約一七〇品種三十万本のあやめが丁度見頃を迎えており、色鮮やかに咲き乱れており初夏の風物詩を堪能しました。

中野親和会は、中野町内在住の60歳以上を対象にした老人クラブで、生きがいづくりと健康づくりの活動を行っており、新たな会員を募集しています。



コミセン入口横断歩道近くにカメの落とし物

6月8日(土)午後四時ころ自転車で行中、コミセンの横断歩道の歩行者側にカメさんがひっくり返って落ちていました。良く注意しなければわからなかつたです。

なぜこんなところにカメさんが?

現在バケツに入れて保護しています。心当たりの方はコミセン(24-15776)迄ご連絡して下さい。



荻川駅前農協倉庫取壊し工事中

荻川駅前のJA新潟かがやき荻川支店の三棟の倉庫は、足場が組まれ工事中に覆われています。

同店の大塚支店長に確認したところ、「昨年新津インターチェンジ近くに新たな倉庫が完成し、新米の受入れが開始されたので、こちらの倉庫の役割が終了しましたので取り壊すことになりました。」

また、取壊し後の跡地の利用計画について、お伺いしたところ「現時点では、何も決まっておられません。」との事でした。

駅前の一等地であり有効活用されるものと期待されます。



ふれあいスクールのスタッフ募集

地域の皆におかれましては、日ごろから、子どもたちの健やかな成長を見守っていただき、深く感謝申し上げます。

さて、荻川小学校では、令和4年度からPTAと教育委員会の共済で、「ふれあいスクール事業」を行っています。

この事業は、名前のとおり、「地域の大人と子ども」「子どもと子ども」のふれあいの場をつくることを大きな目的にしています。そこで子どもたちの遊びを見守ったり、一緒に遊んだりくださる方を募集しています。

御都合のつく時だけボランティアとして参加していただくことも可能です。ボランティアには有償(600円)と無償があります。

本事業に興味のある方、ボランティアが可能という方は、下記に御連絡を下さい。

皆様のご協力をお待ちしています。

電話 (運営委員長 渡辺 朋美)



やきものサークル会員募集

やきものサークルでは新会員を募集しております。

基礎から教えてもらえます。

自分だけのマイカップ、マイ茶碗等を作りませんか。

初心者も大歓迎です。



- ◎開催日時 毎月 第2・第4水曜日
午後1時から午後3時30分まで
- ◎開催場所 荻川コミュニティセンター内(やきもの棟)
- ◎講師 押味くみ子先生(新津焼もえぎ陶房)
- ◎会費 月額 3,000円
(粘土1kg、釉薬、焼成プロパン代金等を含む)

◎問合せ先 **荻陶会** (担当 山本)

三方大きな河に囲われている荻川地区は梅雨時には特に水害に対する備えが必要で安心は禁物です。
また、梅雨明け後の8月は観測史上最も暑かった昨年に匹敵する「災害級の暑さ」となる可能性があるためと気象庁が発表、屋内でも熱中症に罹ることもあり、定期的な水分補給に加え、冷房の適切な使用が不可欠と言えます。
電気料金の値上げを気にして無理に節電して体調崩したり、命を落すことの無いよう、皆で力を合わせて猛暑を乗り切りましょう。

(MK)

お知らせ・情報・会員募集コーナー

荻川交番だより

夏期における水難事故防止

子どもたちにとって、今月下旬から楽しい夏休みが始まります。荻川駅前交番管内には、信濃川、能代川、小阿賀野川といった大きな川をはじめ、排水路、池など様々な水にかかわる環境があります。また、新潟県内には数多くの海水浴場やプールがあり、遊びに行かれる方もいると思います。家族の目、地域の目で、子供たちを水の事故から守りましょう。

水難事故防止の注意点

- 1 保護者の皆さんへ
 - 天気の悪いときや波のときは泳がせない
 - 子どもから目を離さない
 - 遊泳禁止場所では泳がせない
 - 丸太や漂流物の上では遊ばせない
- 2 水辺で遊ぶ皆さんへ
 - 睡眠不足や疲れているときは、十分に休養取ってから泳ぐ
 - 泳ぐ前には準備運動を行う
 - できるだけ複数で泳ぐ
 - 監視員等の指示に従う

明樂会ボランティア活動

明樂会(荻川地区の未来を明るく考える会)では、3月24日と5月12日にゴミ拾い活動を行いました。場所は「マイロード桜舞う道」と川口工業団地近くの磐越道ガード下付近です。明樂会では荻川地区が楽しく住みやすい場所になるような活動を行っています。一緒にボランティア活動をしてくれる仲間を募集しております。



連絡先:小泉 田中

荻川やすらぎの間

「荻川やすらぎの間」では、高齢者の皆さんが仲間やスタッフと一緒に健康体操やお茶会、ゲームなどで楽しいひとときを過ごしています。大勢の皆様参加をお待ちしています。



- ・開催日時 毎週水曜日午後1時から3時
- ・開催場所 荻川コミセン機能訓練室
- ・参加費 200円(茶菓代等)

大蔵町内会・町内美化をすすめる花植え

6月9日(日)大蔵町内会ボランティアで橋の下の大蔵運動公園で参加人員30名で男子は花壇の草取り、整地、畝立、花植え、女子は草取りとプランターへの花移植、花壇の手伝いと役割分担を決めて実施しました。お近くをお通りの際は是非ご覧になってください。



編集後記

「広報 おぎかわ」
話題・情報提供のお願い
総務部では読みやすく、より皆様に親しまれる広報作りを心掛けています。
町内会行事など身近な話題、耳寄りな情報やイラスト、写真など気軽に下記へお寄せください。
◆提供先 コミ協事務局(総務・広報部)
TEL 24-5776